

平成23年度 事業報告

- I 法人の概要
- II 実施した事業の概要
- III 財務の概要

学校法人国際医療福祉大学

栃木県大田原市北金丸 2600 番 1

目 次

I	法人の概要	
1.	学生数	1
2.	役員（理事、監事）、評議員、教職員	2
3.	大学の附属施設	2
II	実施した事業の概要	
1.	教育研究組織の設置・改組等	3
2.	自己点検・評価	3
3.	研究活動に係る外部資金獲得状況	3
4.	文部科学省大学改革推進等補助金等による活動	3
5.	入学者選抜	5
6.	国家試験等合格状況	5
7.	就職状況	6
8.	社会的活動	6
9.	国際交流及び国際協力活動	8
10.	附属病院等の状況	11
III	財務の概要	
	財務の概要（経年比較）	17
	【別表 1】 大学及び専門学校の学生数	18
	【別表 2】 研究活動に係る外部資金獲得状況	20
	【別表 3】 平成 24 年度入試結果（平成 23 年度実施）	22
	【別表 4】 国家試験等受験結果	24
	【別表 5】 就職決定状況・進路状況	25
	【別表 6】 本法人設置学校の学生の附属病院等での実習実績	27
	【別表 7】 附属病院の診療等実績の状況	31
	【別表 8】 財務の概要	33

平成23年度 事業報告書

I 法人の概要

1. 学生数（別表1→P18参照）

本法人が設置・運営する国際医療福祉大学及び国際医療福祉大学塩谷看護専門学校の平成24年3月1日現在の学生数は、以下のとおりである。

(1) 国際医療福祉大学

① 学部学生

○ 大田原キャンパス

保健医療学部 2,384 人、医療福祉学部 703 人（改組前の医療経営管理学科及び医療福祉学科 186 人、改組後の医療福祉・マネジメント学科 517 人）、薬学部 980 人で、大田原キャンパスの学部学生は 合計 4,067 人

○ 小田原キャンパス

小田原保健医療学部は 625 人

○ 福岡天神キャンパス

開設3年目の福岡看護学部は 290 人

○ 大川キャンパス

福岡リハビリテーション学部は 686 人

学部学生数は 合計 5,668 人

② 大学院学生

○ 医療福祉学研究科（修士課程及び博士課程の合計）は 605 人

○ 薬科学研究科（修士課程）は 8 人

大学院学生は 合計 613 人

国際医療福祉大学の学生数（学部学生及び大学院学生の合計）の 総合計 6,281 人

(2) 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校

学生数は 111 人

(3) 法人が設置する学校全体の学生数

本法人の設置・運営する国際医療福祉大学の学部学生・大学院学生及び国際医療福祉大学塩谷看護専門学校を合わせた **総合計は 6,392人**

2. 役員（理事・監事）、評議員及び教職員

(1) 役員及び評議員（平成24年3月現在）

理事	16人（定数15～25人）
監事	2人（定数2人）
評議員	33人（定数31～51人）

(2) 教職員数（平成24年3月現在）

○ 国際医療福祉大学

教員 569人（教授235人、准教授129人、講師113人、助教69人、
助手33人）

職員 2,458人（事務系781人、医療系1,677人）

○ 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校

教員 10人

職員 2人

3. 国際医療福祉大学の附属施設（平成24年3月現在）

国際医療福祉大学病院

国際医療福祉大学塩谷病院

国際医療福祉大学三田病院

国際医療福祉大学熱海病院

国際医療福祉大学介護老人保健施設マロニエ苑

国際医療福祉大学にしなすの総合在宅ケアセンター

国際医療福祉大学クリニック（健康管理センター、言語聴覚センター）

国際医療福祉大学国際医療福祉総合研究所

Ⅱ. 実施した事業の概要

1. 教育研究組織の設置・改組等

- 大学院 医療福祉学研究科 保健医療学専攻（修士課程）では、福祉援助工学分野に「福祉用具管理指導者養成領域」を開設し、福祉用具を扱う職種の最上位資格である「福祉用具プランナー管理指導者資格」の取得を目指す学生の受入れを開始した。
- 大学院 医療福祉学研究科 保健医療学専攻（博士課程）においては、「医療福祉心理学分野」及び「医療福祉ジャーナリズム分野」を開設し、それぞれの分野において、より高度な教育研究の指導を開始した。
- 栃木県北部住民が抱える不安に 대응するため、地域行政と連携し中期的な支援を目的に「放射線防災研究センター」を開設した。

2. 自己点検・評価

「2010年度自己点検・評価報告書」を平成23年12月に発行した。本学の3つの基本理念のひとつ「国際性を目指した大学」に関し、本学の国際交流の現状及びこれまでの実績が把握できるよう、他大学との協定、留学生の状況、海外からの研修生の受け入れ、学生の海外研修、JICA等の海外協力、学術発表などを中心に開学当初からの資料・情報を収集しまとめた。

また、学生アンケート調査、学科による自己点検・評価も行った。

3. 研究活動に係る外部資金獲得状況（別表2→P20参照）

文部科学省科学研究費補助金は、採択件数81件（前年比+13件）、交付額総額74,920千円（同+11,326千円）となった（外部分担研究者への交付金額は除く）。厚生労働省科学研究費補助金は、採択件数29件（同-2件）、交付額総額40,602千円（同-17,976千円）であった。奨学寄附金の受入れは、193件（同+19件）215,674千円（同+23,113千円）、受託研究費の受入れは、8件（同-2件）42,007千円（同+23,700千円）である。以上の外部資金の獲得件数は311件（同+28件）、獲得総額は373百万円で、前年比12%、40百万円の増加となった。

4. 文部科学省大学改革推進等補助金等による活動

(1) がんプロフェッショナル養成プラン「全人的ながん医療の実践者養成」

- 平成19年度からの5年間。平成23年度交付額27,394千円（連携校分を除く）。
- 自治医科大学との連携プログラムとして、財政支援期間最終年度（5年目）となる平成23年度（コースの開設は平成20年度）は、3期生となる修士課程修了生6人を輩出し、修了生数は合計20人となった。「がん薬物療法認定薬剤師」「医学物理士」等の資格の取得、がん登録を指導

できる診療情報管理士としての技能を修得させるなど、がん医療の底上げに確実な貢献を果たしている。

	平成 23 年度修了生数	平成 24.年 5 月在籍者数
がん治療放射線技師コース	2 人	3 人
がん薬物療法認定薬剤師コース	1 人	1 人
がん登録専門コース	3 人	5 人

- 本プログラムにおいては、がん拠点病院や関連病院との連携が期待され、継続して国立がん研究センターでは、2 年に及び放射線臨床実習の実施や、開設当初よりがん登録の講座監修で協力を得るなど、他機関との関係を強固に築いている。
- 平成 23 年度の特筆事項として、8 月 28 日（日）に東京青山キャンパスに 2 大学の教職員・院生他、附属関連施設のスタッフが一同に会して「多職種実地修練」を実施した。また、3 月 20 日（祝）には、「みんなでがんと向かい合う」と題して一般市民公開講座・座談会を開催、北島学長、女優の仁科亜季子氏が講演し、宇都宮東武ホテルグランデに 330 名集客した。
- 平成 19 年度～平成 23 年度の 5 年間の活動報告書を作成した。従来印刷物に加えて、自治医科大学との共同 HP 上に WEB 版をアップし、平成 24 年度、採択されたがんプロフェッショナル養成基盤推進プラン連携大学に対しても本学の 5 年間の活動を誇示することができた。
- 国際医療福祉大学に遠隔会議システムを導入したことにより、三田病院のがんフォーラム、キャンサーボードを同病院にて享受することが可能となった。附属・関連病院の協力も得て、連携・活動はさらに進展している。
- 上記の他、12 月には、東京青山キャンパスにおいて、がん登録をテーマに講演会を実施し、全国から 200 名の診療情報管理士を集めた。

(2) 大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム

「コメディカル養成のための教育用電子カルテシステム及びデータベースの構築及実践」

- 平成 22 年度からの 3 年間。平成 23 年度交付額 25,145 千円（連携校分を除く）。
- 目的：本学が基幹校となり、北海道情報大学、藤田保健衛生大学、鈴鹿医療科学大学、川崎医療福祉大学、広島国際大学、東亜大学の 7 大学が連携し、医療専門職（コメディカル）を目指す学生の学士力向上と社会人としての即戦力の養成を目指すものである。
- 事業内容：新たに Web 型電子カルテシステムを開発し、3 つの教育用電子カルテシステムと模擬患者の診療記録を蓄積した教材データベースを用いて、各大学で授業を行い、授業見学会やアンケート調査により本事業の評価を実施した。
- 平成 23 年度実績：事業運営委員会、模擬患者作成委員会、電子カルテ授業検討委員会をそれぞれ数回開催し、進捗状況のチェック、授業の改善、研究報告会の開催、研究報告書の発行を行った。また、成果を医療情報学会で発表した。電子カルテ授業を行うためのマニュアルを作成し全大学で活用した。さらに模擬診療記録の症例数を増加し、いろいろなコメディカル教育に使用

できるようになった。

(3) 大学教育・学生支援推進事業 学生支援推進プログラム

「在校生と卒業生を巻き込んだ就職支援ネットワークの構築と展開」

- 平成 21 年度からの 3 年間。平成 23 年度交付額 7,000 千円
- 目的：学生及び卒業生に対するさらなるキャリア支援の推進を図る。
- 事業内容：ネットワーク構築の強化及び卒業生メーリングリストのデータベース化を行い、本補助事業のコアとなる在校生及び卒業生を対象とする本学独自のキャリア支援プログラムの開発、及びメーリングシステムを活用したキャリア支援情報を提供する。
- 平成 23 年度実績：卒業生（在校生含む）を対象としたキャリア支援プログラム（卒後教育プログラム含む）を 5 つの専門領域における 7 つのテーマを選定し、一部ロールプレイングを採り入れた講演会・講習会を開催した。また、ハローワークとの連携を図り、キャリア支援セミナーを学生対象に行う他、ハローワークの大卒就職ジョブサポーターによる就職個別指導（週 1 回）を継続して行っている。さらに、キャリア支援ハンドブック（マニュアル編、事務手続き編、保護者編）を昨年度に引き続き作成した。その他、補助事業期間（3 年間）の最終年度ということで、本学の卒業生の雇用先に卒業生の満足度や一般常識を身につけていたか、今後も採用したいと思うか等のアンケートを行った他、3 年間に亘る本補助事業を取り纏めた報告書を作成し、学内外に報告した。

5. 入学者選抜（別表 3→P22 参照）

平成 24 年度入試（平成 23 年度実施）の国際医療福祉大学の学部の総志願者数は 6,937 人で対前年比 229 人減となった。平成 23 年度入試（平成 22 年度実施）では、特待生特別選抜入試を全学部全学科に拡充し、大きく志願者数が伸びたが、2 年目では、志願者がやや安定した感がある。

その他、東日本大震災の被災受験者に対し、入学検定料免除・入学金免除・学生納付金の納入期限延長などの特別措置を行い（全学部・全入試区分）、また 9 月に被災者支援特別入試を実施し受験勉強に十分取り組めなかった受験者を支援した。

- 被災者支援特別入試では全学部合計で 24 名が受験し、20 名が入学

6. 国家試験等合格状況（別表 4→P24 参照）

- 視能訓練士（保健医療学部）、理学療法士（小田原保健医療学部）、作業療法士（福岡リハビリテーション学部）、助産師（医療福祉学研究科）については 100%の合格率、他の資格についてもほぼすべてが全国平均を上回る高い合格率となっており、本学の教育指導水準の高さを示すものとな

っている。

- 保健師についても全国平均を上回り、同時に保健師、看護師の資格を取得するために、十分な準備教育の実施がなされている。
- 臨床心理士については、本学大学院臨床心理学専攻開設後、第3回目の国家試験であった。合格率については全国平均に及ばず、前年度実績も下回った（55.0%⇒45.0%）。これは、本学の専攻生に社会人が多く、勉学への時間的制約が影響していると考えられる。これに対応するため、今後の社会人教育の在り方についての検討が進められている。

7. 就職状況（別表5→P25参照）

平成23年度においても引続きすべての学部学科において100%又は100%に近い就職率となり、「就職に強い大学」である本学の長をを示している。なお、本学の就職率の高さは、平成23年度にも雑誌の特集記事で取り上げられた。

○「サンデー毎日」（7/24号）：

「全国240大学就職率ランキング」にて私立大学で第1位（全国で第2位）

8. 社会的活動

（1）公開講座

【大田原キャンパス】

- イブニングタイム公開講座「あなたの命を輝かせよう～看護からのメッセージ～」
平成23年9月～11月 全8回 受講者数 1,120人
- ^{こうれいしゃ}幸齢者スクール テーマ：楽しみながら、医療福祉の世界を体験！
アクティブシニア（65～70歳代）を対象に、医療講演及びグループごとの体験学習を実施
午前の部：医療講演会 専門医師5名による講演
午後の部：体験学習 受講者数 48名
- 第2回キッズスクール テーマ：楽しみながら、医療福祉の世界を体験しよう！
平成23年11月26日 受講者数 小学5・6年生、中学生合計100名
ほかに、東日本大震災で被災し、栃木県内に避難されている小中学生の特別参加枠を設定
受講者には、ヘルスケア・ジュニアリーダー（HJL）の認定証を授与

【東京青山キャンパス】

- 大学院公開講座「乃木坂スクール in 青山」
 - ・前期（平成23年4月～平成23年8月）： 22講座開講（受講者数862人）
 - ・後期（平成23年9月～平成24年1月）： 17講座開講（受講者数576人）
 - ・講座内容：「地域連携コーディネーター養成講座」、「対人援助技術の熟成を目指して」、

『エビデンス』と『物語』の出会い、「自立支援ケアマネジメント・自立支援介護」、
「2012 ダブル改定の展望」、「医療を変える・福祉を変える・現場から変える～現場
に学ぶ医療福祉倫理～」、「常に最高の福祉用具専門相談員を目指すあなたのためのレ
ベルアップ講座」等

*上記受講者数には、遠隔システム、Webでの受講を含む

【小田原キャンパス】 23年度版

- 市民公開講座「測ろう！心と体の健康 ーわくわく測定 2011ー」
平成23年6月5日 受講者数 252名
- 市民公開講座「もしもここで大地震が起きたら！ ー災害時における健康管理ー」
平成23年11月～12月 全4回 受講者数 166名
- かながわコミュニティカレッジ「保健・医療・福祉分野を中心とした災害ボランティア講座」
平成23年8月～9月 全6回 受講者数 85名

【大川キャンパス】福岡リハビリテーション学部・福岡看護学部合同開催

- 地域交流講座「楽にゴックン、とろみの不思議」
平成23年9月29日 受講者数 39人
- 地域交流講座「赤ちゃんはここがすごい」
平成23年10月27日 受講者数 23人

(2) 教員免許状更新講習

【大田原キャンパス】

「特別支援教育における多職種連携～ICF（国際生活機能分類）の活用～」1講座を開設

平成23年8月10日 受講者数 50人

(3) 産学官連携事業の推進

大田原キャンパスでは、産学官連携事業の推進強化のため、平成22年7月に「産学・医工連携推進室」を設置し、平成22年に引き続き、平成24年2月8日、ニーズに基づいた医療機器の研究開発に向けて、医療関係者と県内会員企業との交流や情報交換を図っていくため、「国際医療福祉大学技術情報交流会」を開催した。

(4) その他の主なシンポジウム等の開催

- 平成23年11月5日、大田原キャンパスにて、第2回目となる『「共に生きる社会」めざして高校生作文コンテスト』（本学及び毎日新聞社の共催）表彰式を開催した。

9. 国際交流及び国際協力活動

(1) 学部学生の海外派遣

総合教育科目「海外保健福祉事情」として6カ国での海外研修を実施した。なお、タイは当初計画していたものの洪水の影響により中止となった。

○ 参加学生数

- ・ベトナム：チョーライ病院（ホーチミン） 32名
- ・中国：中国リハビリテーション研究センター（北京） 26名
- ・オーストラリア：TAFE ゴールドコースト（ゴールドコースト） 60名
- ・台湾：元培科技大学（台北） 20名
- ・アメリカ：ハワイ大学カピオラニ校（ハワイ） 40名
- ・韓国：建陽大学校（大田）・仁済大学校（釜山） 191名

合計 369名

- 活動期間 平成23年8月3日～8月16日 14日間（ベトナム、中国、オーストラリア、台湾、韓国）
- 平成23年8月3日～8月17日 15日間（ハワイ夏）
- 平成24年1月28日～2月10日 14日間（オーストラリア冬）
- 平成24年1月29日～2月12日 15日間（ハワイ冬）

(2) 留学生の受入れ

（平成24年3月現在）

	博士2	博士1	修士2	修士1	研究生	学部6	学部4	学部3	学部2	学部1	合計
中国	1	2	2	5			2	1	1	1	15
韓国	2	2			1		2	1		2	10
タイ						1					1
モンゴル		1						1			2
ネパール		1					1				2
インドネシア							1				1
ラオス									1		1
ベトナム			1								1
カンボジア			1								1
合計	3	6	4	5	1	1	6	3	2	3	34

(3) IUHW アジア学生奨学金制度による留学生受入れ

アジア諸国、地域の有能な若者が保健・福祉分野の専門知識を学び、帰国後、自国の発展に寄与する人材を育てるための奨学金制度である。なお、平成23年度は適任者がいなかったため、本制度による受入はなかった。

(4) 国際交流協定の推進

平成23年6月、あらたに国立チョーライ病院（ベトナム）と協定を結んだ。現在の海外協定校は、中国リハビリテーション研究センター、建陽大学校（韓国）、仁済大学校（韓国）な

ど合計 12 機関となった。

(5) 海外協定校 台湾 元培科技大学との交流

台湾 元培科技大学主催で平成 24 年 3 月 23 日に開催された ”International Students Academic Presentation 2012” (国際学生学術会議)に、北島学長および本学医療福祉・マネジメント学科 4 年生 1 名、引率教員 1 名が参加した。基調講演では、北島学長がゲストスピーカーとして講演を行った。講演テーマは、「消化管癌の低侵襲・個別化手術における将来戦略について」。

(6) 海外からの研修・視察の受入れ

○ 協定校からの研修受け入れ：

- 韓国建陽大学校①平成 23 年 12 月 19 日～12 月 28 日 (教員 4 名、学生 32 名、計 36 名)
- 韓国建陽大学校②平成 24 年 1 月 16 日～2 月 10 日 (教員 1 名、学生 11 名、計 12 名)
- 韓国仁済大学校 平成 24 年 1 月 16 日～2 月 10 日 (教員 2 名、学生 10 名、計 12 名)
- 台湾元培科技大学 平成 24 年 1 月 9 日～1 月 13 日 (教員 7 名、学生 13 名、計 20 名)

(7) JICA を通じた国際支援

① 中国中西部リハビリテーション人材養成プロジェクト

(協力期間：平成 20 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

平成 20 年度から 5 カ年計画で中国中西部において、提供するリハビリテーションサービスの質を向上させ、サービスを楽しむ障害者の方が増やすこと、中国リハビリテーション研究センターを中核として対象 3 地域におけるリハ人材養成の新しいモデルシステムを整備すること、を目標に開始されたプロジェクト。本学は理学療法、作業療法の分野における短期専門家の派遣及び研修員の受入れを行っている。

○ 長期、短期専門家派遣

- 大田原 PT 藤沢 しげ子 長 平成 22 年 8 月 2 日～平成 24 年 8 月 22 日
- 小田原 PT 上村 さと美 長 平成 22 年 8 月 2 日～平成 23 年 8 月 22 日
- 小田原 OT 森田 浩美 短 平成 23 年 9 月 13 日～平成 23 年 9 月 21 日
- 大田原 OT 小賀野 操 短 平成 23 年 7 月 18 日～平成 23 年 7 月 31 日
- 大田原 ST 柴本 勇 短 平成 23 年 10 月 10 日～平成 23 年 10 月 15 日
- 大田原 ST 内田 信也 短 平成 23 年 12 月 11 日～平成 23 年 12 月 17 日
- 大田原 PT 岸田 あゆみ 短 平成 24 年 2 月 5 日～平成 24 年 2 月 11 日
- 大田原 PT 丸山 仁司 短 平成 24 年 2 月 5 日～平成 24 年 2 月 11 日
- 小田原 OT 菅原 洋子 短 平成 24 年 3 月 18 日～平成 24 年 3 月 28 日
- 大田原 ST 遠藤 重典 短 平成 24 年 3 月 26 日～平成 24 年 3 月 31 日

○ 研修生の受入れ

ア 中国中西部地区リハビリテーション人材養成プロジェクト

平成 23 年度国別研修中国「地方人材に対する本邦研修」（応用研修）

8 名受け入れ（平成 23 年 10 月 17 日～平成 23 年 12 月 17 日）

イ 中国中西部地区リハビリテーション人材養成プロジェクト

平成 23 年度国別研修中国「地方人材に対する本邦研修」（幹部）

8 名受け入れ（平成 24 年 2 月 16 日～平成 24 年 2 月 20 日）

② ベトナム南部地域医療リハビリテーション強化プロジェクト

（協力期間：平成 22 年 5 月～平成 24 年 5 月）

本学と JICA は、チョーライ病院に対し、平成 18 年 1 月から平成 20 年 12 月まで、草の根技術協力プロジェクト「ベトナムにおける地域リハビリテーション及び障害当事者エンパワメントを通じた身体障害者支援事業」を実施した。主に頭部外傷（TBI：traumatic brain injury）及び脳血管障害（CVA：cerebrovascular accident）による障害者に対する運動療法及び作業療法によるリハビリテーション技術の移転を行い、チョーライ病院の理学療法士（PT：physical therapist）の技術と障害者に関わる態度は大きく改善された。チョーライ病院は、この成果を基盤としてさらに同病院の医療リハビリテーション技術を発展させるとともに、習得した技術を南部地域の医療機関に広く移転させることを目的として、保健省を通じて本プロジェクトの要請を行った。

○ 短期専門家の派遣

小田原 PT 武田 要 短 平成 24 年 2 月 6 日～平成 24 年 2 月 11 日

③ その他 プロジェクト以外での派遣

○ タイ科学技術研究員（臨床応用 1）短期派遣

ア 大学院 山本 澄子 短 平成 23 年 5 月 18 日～平成 23 年 5 月 22 日

イ 大学院 山本 澄子 短 平成 23 年 9 月 5 日～平成 23 年 9 月 10 日

(8) 経済産業省「遠隔病理・画像診断サービス提供プロジェクト」

（協力期間：平成 23 年 6 月 17 日～平成 24 年 2 月 29 日）

本学は昨年、経済産業省が推進している国際交流事業の一環として、「遠隔病理・画像診断サービス提供プロジェクト」の事前調査をベトナムおよび中国で実施した。このプロジェクトは、日本の「優れた病理・放射線画像診断技術」と「高度な医療検査機器技術」及び「高度な情報通信技術」を融合させた「遠隔病理・放射線画像診断システム」を、専門医が少ないが発展の可能性のあるアジア諸国において展開するというものである。

11 月にはベトナム・ホーチミンにある南ベトナム最大の基幹病院国立チョーライ病院と、12 月には中国・北京にある中国リハビリテーション研究センターに関連医療機器を設置、東京港区にある国際医療福祉大学三田病院と高速ネットワーク回線をつなぎ、実際に病理と放射線画像の遠隔診断テストを実施、技術的な成功を収めた。

24 年度以降は、具体的な事業化を視野に入れつつ、中国の医療機関と連携を図りながら遠隔診断センターを北京市に設置し、北京在住の邦人等に対して健康診断サービスを提供していく予定である。

10. 附属病院の状況

(1) 各附属病院の平成 23 年度行事等の実績

【国際医療福祉大学病院】

- 4 月
 - ・新入職員合同オリエンテーション
 - ・第 1 回症例検討会（外科・心臓血管外科）
 - ・A 棟震災復旧工事完了
 - ・にしなすの総合在宅ケアセンター震災復旧工事完了
 - ・3.0 テスラ MRI 装置設置
- 5 月
 - ・災害看護講演会
 - ・ふれあい看護体験（看護の日）
 - ・防災訓練
 - ・看護ナビつくばガイダンス（つくば国際会議場）
 - ・下野新聞看護ガイダンス 8 マロニエプラザ）
- 6 月
 - ・後期研修医レジナビフェア 2011 参加（東京ビッグサイト）
 - ・看護を考えるシンポジウム（大学本校 F 101）
 - ・初期研修医グループ合同オリエンテーション
 - ・第 2 回症例検討会（小児科、循環器内科）
 - ・マロニエ苑震災復旧工事完了
 - マロニエ苑入所者移動（国福病院、塩谷病院⇒マロニエ苑）
 - ・特別講演会『新生児ナースプラクティショナー』
 - ・A 棟改修工事完了（手術室 2 室増設＝計 7 室体制、リプロダクションセンター拡張、病理室移転、託児室拡張）
- 7 月
 - ・初期研修医レジナビ参加（東京ビッグサイト）
 - ・ふれあい祭り 流し踊り参加
 - ・ナース専科ガイダンス（東京ビッグサイト）
- 8 月
 - ・関連職種連携実習
 - ・第 3 回症例検討会（神経内科、小児外科）

- 9月
 - ・映画『看護覚え書き』上映のつどい
 - ・第25回栃木県緩和ケア研究会
 - ・地域医療連携懇談会
 - ・防災訓練
- 10月
 - ・医療監視
 - ・メンタルヘルス研修会
 - ・第4回症例検討会（呼吸器内科、整形外科）
- 11月
 - ・職員献血
- 12月
 - ・健康教室『第1回乳がんセミナー』
 - ・特別発表会『3.11 みんなの力が患者様と病院を救った』
- 1月
 - ・外科手術体験セミナー
 - ・第5回症例検討会（皮膚科、腎臓内科、呼吸器外科）
 - ・栃木県がん治療中核病院としての指定を受ける
- 2月
 - ・健康教室『第2回乳がんセミナー』
 - ・320列CT導入
 - ・ナース専科ガイダンス（東京ビッグサイト）
- 3月
 - ・健康教室：耳鼻咽喉科『いつまでも健やかな聞こえのために今できること』
 - ・難病ネットワーク勉強会
 - ・栃木県臨床研修病院合同セミナー
 - ・臨床研修医卒業式
 - ・第6回症例検討会（呼吸器外科、脳神経外科）
 - ・病床を293床から353床へ拡張
 - ・新看護師寮アミティ西那須野Ⅱ（全室個室40室）完成
 - ・マイナビ看護ガイダンス（ラフレさいたま）
 - ・看護マイナビガイダンス（大宮ソニックシティ）

【国際医療福祉大学塩谷病院】

- 4月
 - ・新入職員合同オリエンテーション
 - ・新入職員接遇研修
- 5月
 - ・回復期リハビリテーション病棟開設（20床）
 - ・看護師募集病院見学会
 - ・ふれあい看護体験（看護の日）
 - ・栃木県看護職就職ガイダンス
- 6月
 - ・震災に伴い受入していたマロニエ苑入所者85名がマロニエ苑に戻る
 - ・新入職員リフレッシュ研修（那須セミナーハウス）
 - ・栃木県臨床検査輸血研究班勉強会

- 7月
 - ・回復期リハビリテーション病棟を40床に増床
 - ・症例検討会（地元開業医12名、当院常勤医19名出席）
 - ・消防訓練
 - ・看護部トピックス研修「災害体験」
 - ・院内勉強会「心不全と心臓移植」
 - ・矢板市主催「放射能に関する講演会」（演者：本学 鈴木元 教授）
- 9月
 - ・関連職種連携実習セミナー
 - ・国際医療福祉大学病院合同地域医療連携懇談会
- 10月
 - ・護身術講習会
 - ・「語りべの会」（入院患者向け）
 - ・整形外科関節鏡器材一式 導入
- 11月
 - ・矢板市内小学校出張講座「手洗い教室」（H24.1 まで全8回開催）
 - ・医療監視
 - ・第3回 症例検討会
- 12月
 - ・第3回運営協議会
 - ・ハンドベルコンサート（本校ハンドベル部）
- 1月
 - ・栃木県がん治療中核病院に指定
 - ・看護研究発表会
- 2月
 - ・「3年後の未来の私に触れてみよう」看護学科2年生が臨床現場に触れる
 - ・ナース専科 就職ナビ 合同就職説明会 東京ビックサイト
 - ・医療安全委員会講演会
 - ・AED 講習会（矢板救急隊）
 - ・院内保育室改装工事着工
- 3月
 - ・マイナビ看護学生就職セミナー ラフレさいたま
 - ・院内救急車講習会
 - ・看護ナビ看護学生就職セミナー 大宮ソニックシティ
 - ・新卒看護師オリエンテーション

【国際医療福祉大学三田病院】

- 4月
 - ・新入職員入社式、辞令交付式（新入職者：116名）
 - 新入医師・職員オリエンテーション（4日間）
- 5月
 - ・がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会（2日間）
- 6月
 - ・医療安全研修会（2日間）
 - 内容：『人の意識を変える5Sの実践』
 - 講師：テルモ(株) 小林 博氏
 - ・院内感染対策研修会

- 内容：『結核』 について
 講師：上田 竜大医師
- 7月
 - ・ 初期研修医（1年目）グループ合同オリエンテーション（3日間）
 - ・ 平成23年度港区健診予約受付（840名受付完了）（6日間）
 - ・ 稼働病床を235床から242床へ拡大
ICU病床を2床から4床に拡大
 - 8月
 - ・ 認定がん診療病院運営委員会、院内がん登録委員会
 - 9月
 - ・ 院内感染対策追加研修会
 - 10月
 - ・ 平成23年度職員総会
 - ・ 防災訓練
 - 11月
 - ・ 医療安全研修会（2日間）
 内容：『患者さんは変わる！病院が今、考えなければならないCSとは』
 講師：テルモ(株) 小林 博氏
 - ・ 第11回三田がんフォーラム（参加者数：42名）
 - 12月
 - ・ 新病院建物完成
 - ・ 認定がん診療病院運営委員会
 - 1月
 - ・ 解剖慰霊祭
 - 2月
 - ・ 東京都指定二次救急医療機関に認定
 - ・ 新病院見学会開催（招待者、医師会、予防医学関連、一般向けの計4回開催）
 - ・ 新病院開院（新病院での運用開始）
 - ・ 第一回健康セミナー（参加者数：152名）
 - 3月
 - ・ 『三田メディカルクラブ』運用開始
 - ・ 第二回健康セミナー（参加者数：128名）
 - ・ 認定がん診療病院運営委員会

【国際医療福祉大学熱海病院】

- 4月
 - ・ 新入職者オリエンテーション
 - ・ 新入職者マナー講習会/消防訓練
 - ・ 第68回熱海DMポート（顔合わせ、山田教授講話）
 - ・ 包括的除細動指示プロトコール講習会
- 5月
 - ・ 医局歓迎会
 - ・ ふれあい看護体験
 - ・ 本校看護学生インターンシップ
 - ・ 褥瘡講演会
 - ・ 第49回院内学術懇話会
 - ・ 第69回熱海DMポート（調理実習）

- 6月
 - ・ 初期研修医合同オリエンテーション
 - ・ 第13回褥瘡講演会
 - ・ 第18回院内感染防止対策講習会
 - ・ 救急症例検討会
 - ・ 小児科学術講演会
 - ・ 第70回熱海DMポート（大橋准教授講話）
- 7月
 - ・ 第4回呼吸器症例検討会
 - ・ 脳卒中・神経センター講演会
 - ・ 第50回院内学術懇話会
 - ・ 第71回熱海DMポート（平馬医師講話）
- 8月
 - ・ 関連職種実習
 - ・ 第13回糖尿病フェスティバル
- 9月
 - ・ 第5回呼吸器症例検討会
 - ・ 第51回院内学術懇話会
 - ・ 第72回熱海DMポート（リハビリテーション科講話）
- 10月
 - ・ 大学説明会
 - ・ 第73回熱海DMポート（調理実習）
 - ・ 防火・防災訓練
- 11月
 - ・ 医療監視
 - ・ 救急症例検討会
 - ・ 第6回呼吸器症例検討会
 - ・ 第52回院内学術懇話会
 - ・ 第74回熱海DMポートウォーキング
 - ・ 第53回院内学術懇話会
 - ・ 接遇研修
 - ・ 腎臓病教室
- 12月
 - ・ 安全管理講習会
- 1月
 - ・ 第7回呼吸器症例検討会
 - ・ BLS講習会
 - ・ 第75回熱海DMポート（薬剤部講話）
 - ・ 中学生職場体験（託児室）
 - ・ 第54回院内学術懇話会
- 2月
 - ・ 第14回褥瘡講演会
 - ・ 第76回熱海DMポート（検査部・看護部講話）
 - ・ 褥瘡排泄ケア研修
 - ・ 院内感染対策講習会

- 3月 ・ 公開講座（脳卒中について）
- ・ メンタルヘルス講習会
- ・ 第55回院内学術懇話会
- ・ 第77回熱海DMポート（外食講習会）
- ・ 院内感染対策講習会

(2) 附属病院等の実習受入実績（別表6→P27参照）

各附属病院等における国際医療福祉大学及び国際医療福祉大学塩谷看護専門学校の実習受入れ実績は以下のとおりである。

【国際医療福祉大学病院】

- ・ 受入学部等： 保健医療学部、医療福祉学部、薬学部、大学院 医療福祉学研究科、大学院 薬科学研究科、塩谷看護専門学校
- ・ 延べ人数： 7,875人（前年度 6,709人、17%増）

【国際医療福祉大学塩谷病院】

- ・ 受入学部等： 保健医療学部、医療福祉学部、薬学部、塩谷看護専門学校
- ・ 延べ人数： 4,645人（前年度 3,398人、37%増）

【国際医療福祉大学三田病院】

- ・ 受入学部等： 保健医療学部、医療福祉学部、薬学部、大学院 医療福祉学研究科、小田原保健医療学部
- ・ 延べ人数： 4,844人（前年度 4,387人、10%増）

【国際医療福祉大学熱海病院】

- ・ 受入学部等： 保健医療学部、医療福祉学部、薬学部、小田原保健医療学部
- ・ 延べ人数： 3,863人（前年度 4,021人、4%減）

【附属病院以外】

- ・ 国際医療福祉大学にしない総合在宅ケアセンター：

受入学部等：保健医療学部	延べ人数：1,065人
--------------	-------------
- ・ 国際医療福祉大学介護老人保健施設マロニエ苑：

受入学部等：保健医療学部、医療福祉学部	延べ人数：1,571人
---------------------	-------------
- ・ 国際医療福祉大学クリニック：

受入学部等：保健医療学部	延べ人数：3,830人
--------------	-------------

(3) 各附属病院の診療等の実績（別表7→P31参照）

(4) 附属病院の充実等

平成23年4月に国際医療福祉大学病院を増床するとともに、塩谷病院の許可病床数60床を移転した。また、平成24年2月三田病院の新病棟が完成し、同月から診療を開始した。

Ⅲ 財務の概要（経年比較）（別表8→P33参照）

平成23年度は、学納金収入が約5億円、医療収入が約30億円前年度を上回り、また私学助成における特別補助金の交付額も増えたため、帰属収入は前年に比べ実質的に約4.4億円増加した。

また、平成23年度決算においては、減価償却前の帰属収支差額は約5.2億円と、前年を上回っている。

さらに、平成23年度期末における現預金の残高は約17.7億円と前期末に比べ約1.8億円増加しており、手元流動性も十分であると言える。

別表1

大学及び専門学校の学生数（平成24年3月現在）

○国際医療福祉大学

単位：人

(注) 学年進行中又は最近入学定員の変更・学生募集停止を行った学科等については、収容定員＝入学定員×修業年限にならない場合がある

学部学科等	開設年度	入学定員	3年次 編入学定員	収容定員	学生数	備 考
保健医療学部	平成7年度	480	—	1,920	2,384	
看護学科	平成7年度	100	—	400	511	
理学療法学科	平成7年度	80	—	320	402	
作業療法学科	平成7年度	80	—	320	385	
言語聴覚学科	平成7年度	80	—	320	376	
視機能療法学科	平成14年度	40	—	160	199	
放射線・情報科学科	平成7年度	100	—	400	511	
医療福祉学部	平成9年度	160	5	495	703	
医療経営管理学科	平成9年度	(100)		100	80	平成21年度から学生募集停止
医療福祉学科	平成9年度	(140)	(5)	145	106	平成21年度から学生募集停止
医療福祉・マネジメント学科	平成21年度	160	5	495	517	
薬学部	平成17年度	180	—	1,080	980	
薬学科（4年制）	平成17年度	—	—	—	—	平成18年度から学生募集停止
薬学科（6年制）	平成18年度	180	—	1,080	980	
大田原キャンパス 計		820		3,495	4,067	
小田原保健医療学部	平成18年度	130	—	520	625	
看護学科	平成18年度	50	—	200	217	
理学療法学科	平成18年度	40	—	160	216	
作業療法学科	平成18年度	40	—	160	192	
福岡看護学部	平成21年度	80	—	240	290	
看護学科	平成21年度	80	—	240	290	
福岡リハビリテーション学部	平成17年度	160	—	640	686	
理学療法学科	平成17年度	80	—	320	361	
作業療法学科	平成17年度	40	—	160	169	
言語聴覚学科	平成19年度	40	—	160	156	
学部学生数 合計		1,190		4,895	5,668	

○国際医療福祉大学【続き】

単位：人

学部学科等	開設年度	入学定員	編入学定員	収容定員	学生数	備考
大学院医療福祉学研究科	平成11年度	225	—	500	605	
保健医療学専攻（修士）	平成11年度	100	—	200	247	
医療福祉経営専攻（修士）	平成11年度	50	—	100	123	
臨床心理学専攻（修士）	平成13年度	25	—	50	50	
保健医療学専攻（博士）	平成19年度	50	—	150	185	
大学院薬科学研究所	平成21年度	—	—	—	—	
医療・生命薬科学専攻（修士）	平成21年度	—	—	—	—	平成22年度から学生募集停止
大学院薬科学研究科	平成22年度	15	—	30	8	
生命薬科学専攻（修士）	平成22年度	15	—	30	8	
大学院学生数 合計		240	—	530	613	

	入学定員	3年次 編入学定員	収容定員	学生数	備考
国際医療福祉大学学生数（学部・大学院）総合計	1,430	5	5,425	6,281	

○国際医療福祉大学塩谷看護専門学校

学部学科等	開設年度	入学定員	編入学定員	収容定員	学生数	備考
看護学科	平成21年度	40	—	120	111	

○総合計（本法人が設置・運営する大学及び専門学校の学生数）

	入学定員	編入学定員	収容定員	学生数	備考
国際医療福祉大学 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校	1,470	5	5,545	6,392	

別表2

平成23年度 研究活動に係る外部資金獲得状況

1. 文部科学省 科学研究費補助金

研究種目	採択件数	平成23年度交付額（円）	備考
基盤研究A	2	6,500,000	
基盤研究B	14	11,885,248	うち繰越1件（74,280円）
基盤研究C	45	33,085,500	うち繰越3件（1,010,000円）
若手研究B	11	12,400,000	
新学術領域研究	4	6,600,000	うち繰越1件（1,400,000円）
挑戦的萌芽研究	4	3,350,000	
研究活動スタート支援	1	1,100,000	
計	81	74,920,748	
22年度比増減	+13	+11,326,748	

2. 厚生労働省 科学研究費補助金

研究事業名	採択件数	平成23年度交付額（円）	備考
地域医療基盤開発推進研究事業	4	6,900,000	
難治性疾患克服研究事業	5	4,750,000	
がん臨床研究事業	2	800,000	
障害者対策総合研究事業	3	1,654,191	
医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業	4	7,898,000	うち繰越1件（798,000円）
政策科学総合研究事業	1	2,000,000	
成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業	2	1,000,000	
第3次対がん総合戦略研究事業	2	1,000,000	
免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業	1	10,000,000	
難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究事業	1	1,000,000	
長寿科学総合研究事業	1	1,500,000	
循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業	3	2,100,000	
計	29	40,602,191	
22年度比増減	-2	-17,976,841	

3. 奨学寄附金

部 局	採択件数	平成23年度受給額（円）	備考
国際医療福祉大学	9	17,175,000	
薬学部	3	5,000,000	
保健医療学部	3	2,000,000	
医療福祉学部	1	1,250,000	
基礎医学研究センター	1	399,585	
先端漢方医薬学教育研究センター	1	20,000,000	
大学院（東京）	5	3,763,685	
大学院（福岡）	3	4,500,000	
福岡リハビリテーション学部	6	38,030,000	
国際医療福祉総合研究所	2	2,000,000	
国際医療福祉大学病院	23	14,900,000	
国際医療福祉大学塩谷病院	1	2,000,000	
国際医療福祉大学三田病院	72	63,758,500	
国際医療福祉大学熱海病院	4	3,178,000	
山王病院	23	18,420,000	本学臨床医学研究センター
山王メディカルセンター	15	7,650,000	本学臨床医学研究センター
化研病院	17	9,850,000	本学臨床医学研究センター
福岡山王病院	4	1,800,000	本学臨床医学研究センター （福岡看護学部）
計	193	215,674,770	
22年度比増減	+19	+23,113,793	

4. 受託研究費

部 局	採択件数	平成23年度受給額（円）	備考
保健医療学部	1	2,600,000	
薬学部	1	500,000	
福岡リハビリテーション学部	1	100,000	
小田原保健医療学部	1	420,000	
大学院医療福祉学研究科 臨床心理学専攻	1	2,100,000	
大学院医療福祉学研究科 保健医療学専攻	1	2,100,000	
三田病院	2	34,187,336	
計	8	42,007,336	
22年度比増減	-2	+23,700,446	

別表3

○平成24年度 国際医療福祉大学 入試結果（平成23年度実施）

学部学科等	入学定員	志願者数	合格者数	入学者数
保健医療学部				
看護学科	100	724	213	126
理学療法学科	80	687	151	103
作業療法学科	80	333	182	103
言語聴覚学科	80	237	163	106
視機能療法学科	40	140	65	51
放射線・情報科学科	100	803	212	126
計	480	2,924	986	615
医療福祉学部				
医療福祉・マネジメント学科	160	383	282	185
計	160	383	282	185
薬学部				
薬学科（6年制）	180	1,014	389	197
計	180	1,014	389	197
小田原保健医療学部				
看護学科	50	730	122	60
理学療法学科	40	571	87	51
作業療法学科	40	190	97	51
計	130	1,491	306	162
福岡看護学部				
看護学科	80	565	164	102
計	80	565	164	102
福岡リハビリテーション学部				
理学療法学科	80	345	163	100
作業療法学科	40	101	72	46
言語聴覚学科	40	114	63	45
計	160	560	298	191
大学（学部）合計	1,190	6,937	2,425	1,452
大学院医療福祉学研究科				
保健医療学専攻(修士課程)	100	134	129	125
医療福祉経営専攻(修士課程)	50	46	45	45
臨床心理学専攻(修士課程)	25	56	29	25
大学院薬科学研究科				
生命薬科学専攻(修士課程)	5	1	1	1
大学院（修士課程）計	180	237	204	196
大学院医療福祉学研究科				
保健医療学専攻(博士課程)	50	70	68	68
大学院薬学研究科				
医療・生命薬学専攻(博士課程)	5	6	6	6
大学院（博士課程）計	55	76	74	74
大学院 合計	235	313	278	270
総合計（学部、大学院）	1,425	7,250	2,703	1,722

○平成24年度 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校 入試結果（平成23年度実施）

看護学科（入学定員40人）

単位：人

入試区分	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
推薦入試	33	33	18	18
社会人入試	24	24	6	5
一般入試	70	69	29	19
合 計	127	126	53	42

別表4

平成23年度 国際医療福祉大学 国家試験等受験結果

学部等	資格名	本学合格率	全国合格率
保健医療学部	看護師	98.3%	90.1%
	保健師	90.1%	86.0%
	理学療法士	98.0%	82.4%
	作業療法士	92.1%	79.7%
	言語聴覚士	90.5%	62.3%
	視能訓練士	100.0%	92.4%
	診療放射線技師	95.2%	83.4%
医療福祉学部	社会福祉士	42.3%	26.3%
	精神保健福祉士	84.6%	62.6%
	診療情報管理士	85.1%	51.0%
小田原保健医療学部	看護師	98.1%	90.1%
	保健師	94.1%	86.0%
	理学療法士	100.0%	82.4%
	作業療法士	91.8%	79.7%
薬学部	薬剤師	98.4%	88.3%
福岡リハビリテーション学部	理学療法士	96.9%	82.4%
	作業療法士	100.0%	79.7%
	言語聴覚士	77.8%	62.3%
医療福祉学研究科 保健医療学専攻	助産師	100.0%	95.0%
医療福祉学研究科 臨床心理学専攻	臨床心理士	45.0%	60.6%

※本学合格率は、平成24年3月卒業生・修了生の合格率(ただし臨床心理士については平成23年3月修了生の合格率)

平成23年度 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校 国家試験受験結果

課程・学科	資格名	本学合格率	全国合格率
医療専門課程(3年) 看護学科	看護師	96.6%	90.1%

別表5

平成 23年度 国際医療福祉大学 就職決定状況・進路状況

平成 24年4月25日現在

区 分		卒業者数			就職希望者数			就職決定者数			就職率 (%)	進路 未定者数	備 考		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女					
保健医療学部	看護学科	121	17	104	117	17	100	(67)	(10)	(57)	100.0%	0	進 学	4	
													その他	0	
	理学療法学科	98	55	43	96	54	42	(11)	(10)	(1)	100.0%	0	進 学	4	(3)
													その他	1	
	作業療法学科	89	29	60	86	26	60	(9)	(1)	(8)	98.8%	1	進 学	1	
													その他	2	
	言語聴覚学科	87	13	74	75	11	64	(8)	(2)	(6)	100.0%	0	進 学	0	
												その他	12		
	視機能療法学科	49	7	42	48	7	41	0			100.0%	0	進 学	0	
												その他	1		
	放射線・情報科学科	105	73	32	97	66	31	(7)	(7)		97.9%	2	進 学	2	
												その他	6		
	計	549	194	355	519	181	338	(102)	(30)	(72)	99.4%	3	進 学	11	(3)
												その他	22		
医療福祉学部	医療経営管理学科	78	34	44	72	30	42	(7)	(2)	(5)	97.2%	2	進 学	1	
												その他	5		
	医療福祉学科	99	50	49	93	46	47	(4)	(2)	(2)	96.8%	3	進 学	4	
												その他	2		
	計	177	84	93	165	76	89	(11)	(4)	(7)	97.0%	5	進 学	5	
												その他	7		
薬学部	薬学科(6年制)	138	61	77	127	55	72	(28)	(8)	(20)	99.2%	1	進 学	0	
												その他	11		
	計	138	61	77	127	55	72	(28)	(8)	(20)	99.2%	1	進 学	0	
												その他	11		
大田原キャンパス 合計		864	339	525	811	312	499	(141)	(42)	(99)	98.9%	9	進 学	16	(3)
												その他	40		
小田原保健医療学部	看護学科	54	8	46	50	8	42	(14)	(1)	(13)	100.0%	0	進 学	3	
												その他	1		
	理学療法学科	50	31	19	50	31	19	(7)	(5)	(2)	100.0%	0	進 学	0	
												その他	0		
	作業療法学科	49	20	29	45	18	27	(4)	(1)	(3)	100.0%	0	進 学	0	
												その他	4		
	計	153	59	94	145	57	88	(25)	(7)	(18)	100.0%	0	進 学	3	
												その他	5		
福岡リハ学部	理学療法学科	97	62	35	95	60	35	(6)	(6)		98.9%	1	進 学	0	
												その他	2		
	作業療法学科	39	13	26	38	13	25	(2)		(2)	100.0%	0	進 学	1	
												その他	0		
	言語聴覚学科	36	9	27	32	8	24	(1)		(1)	96.9%	1	進 学	0	
												その他	4		
	計	172	84	88	165	81	84	(9)	(6)	(3)	98.8%	2	進 学	1	
												その他	6		

【注1】 就職率は、就職希望者に対する就職決定者の割合
【注3】 進学（ ）内は就職し、かつ進学する人数

【注2】 就職決定者数欄の()内は大学附属及び大学関連施設に就職した人数
【注4】 その他は、就職・進学を希望しない人数

平成 23年度 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校 就職決定状況・進路状況

平成 23年5月1日現在

区 分 課程・学科	卒業生数			就職希望者数			就職決定者数			就職率 (%)	進路 未定 者数	備 考		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女					
医療専門課程(3年) 看護学科	30	7	23	27	6	21	(13)	(1)	(12)	100.0%	0	進 学	1	
												その他	2	

【注1】就職率は、就職希望者に対する就職決定者の割合
【注3】進学（ ）内は就職し、かつ進学する人数

【注2】就職決定者数欄の()内は大学附属及び大学関連施設に就職した人数
【注4】その他は、就職・進学を希望しない人数

別表 6

本法人設置学校の学生の附属病院等での実習実績（平成 23 年度）

国際医療福祉大学病院

学部名	学科名等	科目数	実習実績		前年度 延べ人数
			人数	延べ人数	
大田原 3 学部共通		1	18	108	114
保健医療学部	看護学科	7	332	2315	2298
	理学療法学科	4	141	1324	1054
	作業療法学科	5	121	362	312
	言語聴覚学科	1	5	123	200
	視機能療法学科	6	219	434	408
	放射線情報科学科	5	271	658	518
	計	28	1089	5216	4790
医療福祉学部	医療福祉・マネジメント学科	2	100	188	286
薬学部	薬学科	2	38	974	845
福岡リハビリテーション学部	理学療法学科	1	2	80	0
医療福祉学研究科	保健医療学専攻	2	24	722	200
薬科学研究科	医療・生命薬科学専攻	4	7	193	193
塩谷専門学校	看護学科	4	82	394	281
合計		44	1360	7875	6709

(注) 人数は、科目ごとの受講生の合計

(注) 延べ人数は、科目ごとの「人数×日数/1人」の合計

国際医療福祉大学塩谷病院

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度 延べ人数
			人数	延べ人数	
大田原キャンパス 3 学部共通		1	17	102	54
保健医療学部	看護学科	4	85	522	426
	理学療法学科	4	150	1387	910
	作業療法学科	4	16	235	240
	言語聴覚学科	1	5	110	84
	視機能療法学科	1	1	28	0
	放射線情報科学科	1	2	66	0
	計	15	259	2348	1660

医療福祉学部	医療福祉・マネジメント学科	2	99	165	150
薬学部	薬学科	2	26	338	0
塩谷専門学校	看護学科	9	241	1692	1534
合計		29	642	4645	3398

国際医療福祉大学三田病院

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度 延べ人数
			人数	延べ人数	
大田原キャンパス 3学部共通		1	9	54	54
保健医療学部	看護学科	3	57	631	318
	理学療法学科	1	8	288	108
	作業療法学科	3	5	90	138
	言語聴覚学科	1	5	140	108
	視機能療法学科	1	2	56	116
	放射線情報科学科	3	18	285	208
	計	12	95	1490	996
医療福祉学部	医療福祉・マネジメント学科	1	2	46	0
薬学部	薬学科	1	15	795	825
医療福祉学研究科	N P 養成分野	2	6	240	0
	臨床心理学専攻	2	41	1025	1025
	計	4	47	1265	1025
小田原保健医療学部	看護学科	4	43	430	887
	理学療法学科	4	35	631	510
	作業療法学科	2	5	133	90
	計	10	83	1194	1487
合計		29	251	4844	4387

国際医療福祉大学熱海病院

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度 延べ人数
			人数	延べ人数	
大田原キャンパス 3学部共通		1	18	108	120
保健医療学部	看護学科	2	22	247	312
	理学療法学科	1	4	84	144
	作業療法学科	1	4	64	64
	言語聴覚学科	1	5	110	132

	視機能療法学科	1	2	56	0
	放射線情報科学科	2	12	252	168
	計	8	49	813	820
医療福祉学部	医療福祉・マネジメント学科	1	4	92	80
薬学部	薬学科	1	14	744	825
医療福祉学研究科	N P 養成分野	2	2	80	0
小田原保健医療学部	看護学科	4	123	1146	1289
	理学療法学科	4	39	643	645
	作業療法学科	3	50	237	242
	計	11	212	2026	2176
合計		24	299	3863	4021

にしなすの総合在宅ケアセンター

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度 延べ人数
			人数	延べ人数	
大田原キャンパス 3 学部共通		1	9	54	54
保健医療学部	看護学科	1	6	45	0
	理学療法学科	4	133	639	411
	作業療法学科	5	119	262	246
	計	10	258	946	657
塩谷専門学校	看護学科	1	13	65	0
合計		12	280	1065	711

介護老人保健施設マロニエ苑

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度 延べ人数
			人数	延べ人数	
大田原キャンパス 3 学部共通		1	6	36	54
保健医療学部	看護学科	3	112	428	371
	理学療法学科	4	133	525	611
	作業療法学科	5	120	258	372
	言語聴覚学科	1	2	60	72
	計	13	367	1271	1426
医療福祉学部	医療福祉・マネジメント学科	3	60	144	196
塩谷専門学校	看護学科	1	24	120	0
合計		18	457	1571	1676

国際医療福祉大学クリニック

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度
			人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	看護学科	1	1	12	0
	言語聴覚学科	2	101	3818	3150
合計		3	102	3830	3150

附属病院の診療等実績の状況

1. 国際医療福祉大学病院（栃木県那須塩原市）

平成24年4月1日現在

項目	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
平均外来患者数	平成23年度	777	841	785	834	797	854	841	875	878	857	867	851	10,057	838
	平成22年度	713	750	736	750	736	759	760	795	798	784	738	675	8,994	750
平均入院患者数	平成23年度	203	219	225	222	224	226	234	223	219	213	235	226	2,669	222
	平成22年度	191	188	184	179	177	175	180	184	178	185	179	163	2,163	180
手術件数	平成23年度	204	216	214	222	248	227	263	233	222	214	253	241	2,757	230
	平成22年度	176	147	193	194	181	151	192	189	192	202	188	163	2,168	181
平均在院日数	平成23年度	12.5	13.2	12.8	12.6	12	11.7	11.5	11.7	12	12.4	11.4	11.7	146.0	12
	平成22年度	13.6	13.2	11.8	12.2	11	12.6	12.3	11.8	11.4	12.8	11.9	12.8	147.0	12
入院患者件数	平成23年度	495	530	521	552	574	588	626	574	524	581	594	579	6,738	562
	平成22年度	421	445	465	447	504	422	453	474	459	472	404	407	5,373	448
時間外・救急件数	平成23年度	415	486	550	731	605	581	504	545	484	460	531	464	6,356	530
	平成22年度	371	474	428	442	487	399	474	414	371	420	407	384	5,071	423
分娩件数	平成23年度	65	72	70	57	55	79	78	67	51	50	72	64	780	65
	平成22年度	61	62	58	60	69	71	72	72	80	71	55	64	795	66
PET-CT件数	平成23年度														
	平成22年度														

2. 国際医療福祉大学塩谷病院（栃木県矢板市）

平成24年4月1日現在

項目	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
平均外来患者数	平成23年度	386	429	404	408	404	432	425	458	459	451	445	454	5,155	430
	平成22年度	357	392	375	385	385	394	399	437	433	411	395	402	4,765	397
平均入院患者数	平成23年度	127	133	144	149	162	161	159	160	147	146	158	166	1,812	151
	平成22年度	106	103	102	109	114	109	95	103	119	117	117	122	1,316	110
手術件数	平成23年度	67	57	73	63	76	66	74	84	68	74	87	86	875	73
	平成22年度	31	26	39	54	46	44	43	44	69	45	47	41	529	44
平均在院日数	平成23年度	18.1	17	15.7	17.4	17.8	17.5	16	17.4	17	17.6	16.4	17.2	205	17
	平成22年度	18.5	20.8	16.8	15.8	18.3	19.1	16.5	17.5	17.1	17.2	17.8	18.9	214	18
入院患者件数	平成23年度	231	265	283	285	286	288	290	290	264	277	297	306	3,362	280
	平成22年度	183	185	198	221	228	202	184	207	231	219	216	231	2,505	209
時間外・救急件数	平成23年度	199	364	239	327	284	287	216	252	230	367	228	270	3,263	272
	平成22年度	200	252	216	221	281	225	214	196	253	278	231	267	2,834	236
分娩件数	平成23年度														
	平成22年度														
PET-CT件数	平成23年度														
	平成22年度														

附属病院の診療等実績の状況（続き）

3. 国際医療福祉大学三田病院（東京都港区）

平成24年4月1日現在

項目	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
平均外来患者数	平成23年度	804	832	815	798	769	840	832	859	853	793	780	844	9,819	818
	平成22年度	809	820	821	835	788	846	757	811	838	790	826	771	9,712	809
平均入院患者数	平成23年度	207	195	207	204	212	202	209	214	196	180	158	209	2,393	199
	平成22年度	200	191	193	204	208	199	204	206	203	196	211	205	2,420	202
手術件数	平成23年度	256	238	279	302	332	265	282	271	280	253	187	293	3,238	270
	平成22年度	255	247	247	264	260	225	253	247	263	260	262	287	3,070	256
平均在院日数	平成23年度	11.7	12.1	11.4	11.7	11.2	11.8	12.5	13.0	11.5	11.5	11.4	11.5	141.2	12
	平成22年度	12.1	12.7	11.5	11.2	12.5	12.2	13.0	12.6	12.1	11.7	11.1	11.4	144.2	12
入院患者件数	平成23年度	521	461	542	525	581	486	508	484	464	497	381	549	5,999	500
	平成22年度	557	511	581	582	539	526	502	472	456	500	491	549	6,266	522
時間外・救急件数	平成23年度	120	134	90	128	114	120	93	113	137	192	99	146	1,486	124
	平成22年度	90	110	78	98	104	86	108	103	130	181	133	134	1,355	113
分娩件数	平成23年度														
	平成22年度														
PET-CT件数	平成23年度	106	103	106	83	102	106	101	103	93	12	24	111	1050	88
	平成22年度	98	76	80	75	100	89	91	104	108	109	108	108	1146	96

4. 国際医療福祉大学熱海病院（静岡県熱海市）

平成24年4月1日現在

項目	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
平均外来患者数	平成23年度	662	703	665	686	661	686	664	676	698	698	703	702	8,205	684
	平成22年度	655	714	681	690	654	693	683	708	711	710	690	683	8,271	689
平均入院患者数	平成23年度	196	188	200	194	205	208	206	196	209	206	218	210	2,434	203
	平成22年度	172	189	189	201	201	194	202	211	197	206	206	205	2,373	198
手術件数	平成23年度	186	185	210	201	177	182	159	157	161	162	190	184	2,154	180
	平成22年度	164	182	209	204	187	152	194	161	196	184	212	226	2,271	189
平均在院日数	平成23年度	16.1	15.1	13	13.5	15.2	15.3	14.4	15.8	14.9	16.7	16.5	15.3	181.8	15
	平成22年度	15	15	13.7	13.9	15.8	15.8	15.4	17.1	14.9	17.8	15.6	14.7	184.7	15
入院患者件数	平成23年度	351	397	458	435	434	406	436	387	407	407	381	411	4,910	409
	平成22年度	345	397	424	439	408	362	411	380	380	371	382	427	4,726	394
時間外・救急件数	平成23年度	374	562	374	580	542	400	424	400	507	639	594	451	5,847	487
	平成22年度	412	718	397	537	564	411	421	414	552	630	406	434	5,896	491
分娩件数	平成23年度	12	11	19	14	15	27	22	10	22	15	15	22	204	17
	平成22年度	13	19	22	17	16	15	14	18	9	11	14	18	186	16
PET-CT件数	平成23年度	33	33	26	25	40	31	20	27	16	32	22	23	328	27
	平成22年度	30	24	44	28	36	28	24	30	19	35	34	36	368	31

別表8

○財務の概要

(1) 学校法人会計による消費収支計算書

(単位：百万円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
学生生徒等納付金	7,180	7,888	8,135	8,701	9,241
手数料	190	172	201	231	221
寄付金	630	520	20,042	257	398
補助金	956	785	2,565	1,366	1,674
事業収入	292	277	262	316	363
医療収入	21,123	22,619	25,970	27,992	31,017
雑収入その他	541	360	326	383	809
帰属収入合計A	30,912	32,621	57,501	39,246	43,723
基本金組入額	△871	△2,020	△22,028	△2,449	△2,191
消費収入合計	30,041	30,601	35,473	36,797	41,532
人件費	12,635	13,063	15,025	16,263	17,399
教育研究経費	2,542	2,535	2,686	2,729	3,041
医療経費	8,678	9,306	10,854	11,434	12,069
管理経費	6,202	6,716	6,747	6,904	7,672
借入金等利息	164	159	136	179	188
その他	0	11	321	27	627
消費支出合計B	30,221	31,790	35,769	37,536	40,996
消費収支差額	△180	△1,189	△296	△739	535

(2) 企業会計に置き換えた財務指標

①内部留保の状況

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
帰属収支差額C=A-B	691	831	21,732	1,710	2,727
減価償却費+資産除却D	1,563	1,629	1,787	1,741	2,469
減価償却前帰属収支差額E=C+D	2,254	2,460	23,519	3,451	5,196

※帰属収支差額：固定資産の取得により組入れた基本金を除く、企業会計の当期損益に該当するもの

②総資産、自己資本の状況

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
総資産	50,434	50,825	81,881	83,922	98,028
基本金 F	40,592	42,612	64,640	67,089	69,279
翌年度繰越消費収支差額 G	△7,816	△9,005	△9,301	△10,040	△9,504
自己資本 H=F+G	32,776	33,607	55,339	57,049	59,775

※基本金：学校運営に必要な基本的な資産を継続的に保持していくために必要な金額

※翌年度繰越消費収支差額：消費収支差額の累計額